

令和元年10月4日

磐田市議会議長 寺田 幹根 様

会派名 きずなの会

代表者 山田 安邦



会派行政視察研修等報告書

会派視察研修等の結果について、磐田市議会政務活動費の交付に関する規則第5条の規定により、下記のとおり報告します。

記

期 間	令和元年8月21日(水)～元年8月22日(木) 2日間
視察先 研修会 日 程	(1) 8月21日(水) 13:00～16:40 (2) 8月22日(木) 10:00～14:40
参 加 議 員	山田安邦、戸塚邦彦、小栗宏之
調 査 事 項	自治体議会政策学会 第21期 自治政策講座 in 東京 <会 場> こくほ21 東京都新宿区市谷田町2-29 <テーマ> 税金の使い方を決める 予算と決算 【8月21日】 第1講義：予算や議案を審議する議会のあり方 第2講義：人口減少時代の総合計画・地方版総合戦略・コンパクトシティ戦略 【8月22日】 第3講義：予算書・決算書の読み方使い方 第4講義：少子高齢・人口減少社会の行政サービス

きずなの会 会派研修報告書

【研修日程】 令和元年 8月21日(水) 13:00~16:40 ・ 8月22日(木) 10:00~14:40

【研修場所】 こくほ21(東京都新宿区)

【研修内容】 自治体議会政策学会 第21期 自治政策講座 in 東京
「税金の使い方を決める 予算と決算」

8月21日(水)

(1) 第1講義 「予算や議案を審議する議会のあり方」(竹下 譲 : 自治体議会政策学会会長)

- ・議会とは如何なるものなのか、何をするとところなのか。
- ・議会は憲法で“議事機関”と明示、“議事機関”とは。 ・日本における議会の歴史的変遷。
- ・平成23年(2011年)の法改正、平成24年(2012年)の地方自治法改正。
- ・本会議中心の議会運営「読会制」とは。 ・「読会制」と議会報告会の活用。
- ・イギリスの議会における深夜に及ぶ議会議論、傍聴者との懇談会。

(2) 第2講義 「人口減少時代の総合計画・地方版総合戦略・コンパクトシティ戦略」

(一條 義治 : 三鷹市総務部調整担当部長)

- ①人口や税収の的確な推計に基づくEBPM(根拠に基づく政策立案)による計画策定。
 - ・「2025年問題」人口、税収、将来への取り組み(三鷹市の例より)。
- ②仏独の先進都市の実践から学ぶコンパクトシティ政策(ストラスブール市、フライブルグ市等)。
 - ・「公共交通」、「財源」、「都市計画」がコンパクトシティ政策の「三本柱」。
- ③第2期地方版総合戦略と人口ビジョンのあり方のポイント。
 - ・課題の多い現行の地方版総合戦略と人口ビジョン。
 - ・コンパクトシティをめざす地方自治体が「車依存」から脱却できない現状。
 - ・各自治体が自立的発想と自らの問題意識に基づく、本当に必要な施策を定める事が必要。
 - ・各自治体での第2期総合戦略と並行して、広域レベルの都市圏総合戦略の策定も必要。

8月22日(木)

(1) 第3講義 「予算書・決算書の読み方使い方」(星野 泉 : 明治大学教授)

- ・税収、社会保障負担、GDP、高齢化率、合計特殊出生率、社会支出割合 等の各国との比較。
- ・地方交付税、地方消費税、地方財政における基金残高について。

(2) 第4講義 「少子高齢・人口減少社会の行政サービス—高齢者福祉から考える」

(鏡 愉 : 淑徳大学コミュニティ政策学部教授)

- ・高齢者の実態、介護、保険制度、身体機能、就労意向や雇用 等。
- ・社会保障給付の担う支え手の減少、介護現場の課題と取り組み。 ・認知症施策。
- ・これからの地域づくり戦略「通いの場づくり、互助、専門職の知恵(地域ケア会議)」

【考察】

議会の基本、歴史変遷、常任委員会の現状・問題、「読会制」、など様々な角度から真の意味で“住民代表”機関としての議会本来のあり方について講義がなされた。その中で本会議中心の運営とされる「読会制」については、「議会報告会」の併活用の提案も含め、参考となる内容であった。

コンパクトシティ戦略、高齢者福祉政策等については、国レベルから地域、各自治体による取り組みまで「財源」という角度から様々なデータ等を基に講義があったが、特にコンパクトシティ先進地フランスにおける「交通税」(目的税の地方税)による自治体の都市交通の財源確保・保障の考え方は「誰もが、容易に、低コストで、快適に移動できる」公共交通の実現を目指したもので、自治体の都市交通財源の4割を占めるということであった。単一自治体だけでは難しいと思われるが、広域での公共交通確保という点においては傾聴に値するものであった。また社会保障等の財源確保については、少子高齢等をふまえて喫緊の課題として取り組まなければならないと再確認した。

様々な施策、計画を実現するため不可欠な「財源」の確保、また議会・議員として予算・決算を審議するにあたり、議員・議会は地域住民の代表であるという意識や議会のあり方を再度考えさせられるとともに、議員には広い見識と高い資質が要求されると実感させられた研修会であった。